

2002年3月31日

会員各位

会則第6-4条に従い、2001年度決算および事業につき下記の如くご報告申し上げます。

デジタルバイオカラー研究会  
会長 田中 博

## A. 決算報告\*\*

期間：2001年1月1日～2001年12月31日

収入（単位は日本円）

前期繰越金	256,554
事業収入*1	221,000
寄付金*2	350,000
利子	137

---

計	827,691
---	---------

支出（単位は日本円）

事業経費*3	630,049
振込手数料	630
次期繰越金*4	197,012

---

計	827,691
---	---------

\*\* まだ監事の選出が行われていないため監事の意見は省略した。

\*1 第3回デジタル生体医用画像の「色」シンポジウム参加負担金（218,000円）、第1回デジタル医用画像の「色」シンポジウム抄録集頒布売上（3,000円）

\*2 長瀬産業（50,000円）および日本SGI株式会社（300,000円）

\*3 「Digital Color Imaging in Biomedicine」発刊一部経費（225,549円）、第3回デジタル生体医用画像の「色」シンポジウム開催経費（204,500円）、第3回デジタル生体医用画像の「色」シンポジウム記念懇親会（200,000円）

\*4 第4回デジタル生体医用画像の「色」シンポジウムへの繰越金（13,500円）を含む

## B. 事業報告

1. 平成13年度文部省科学研究費補助金の交付を受け、「Digital Color Imaging in Biomedicine」を2001年2月28日に株式会社アイディより出版した。電子版が次のアドレ

スに掲載されている。

<http://biocolor.umin.ac.jp/book200102/>

2. 2001年5月19日に本会の電子メール新聞であるDigital Biocolor Newsを創刊し、年度内に第5号まで発刊した。
3. 2001年6月14日に本会の電子ジャーナルであるDigital Biocolor Journalを創刊した。
4. 2001年7月14日に東京医科歯科大学において第3回デジタル生体医用画像の「色」シンポジウムを開催し、約66名の参加者を集め盛会のうちに終了した。
5. 会則第5-4条に従い、2001年度末で任期が終了する半数の理事につき、後任の理事を選出した。
6. 第4回デジタル生体医用画像の「色」シンポジウムの開催準備を鋭意進めた。なお、第4回シンポジウムは沼原 利彦理事を実行委員長として、2002年7月27日～28日に香川県の小豆島国際ホテルで開催される予定である。

以上